

私は十二年五ヶ月間
監禁されていました

一九九五年九月十一日
自宅で食事中

徹……
話がある

え？

44歳 ← 31歳

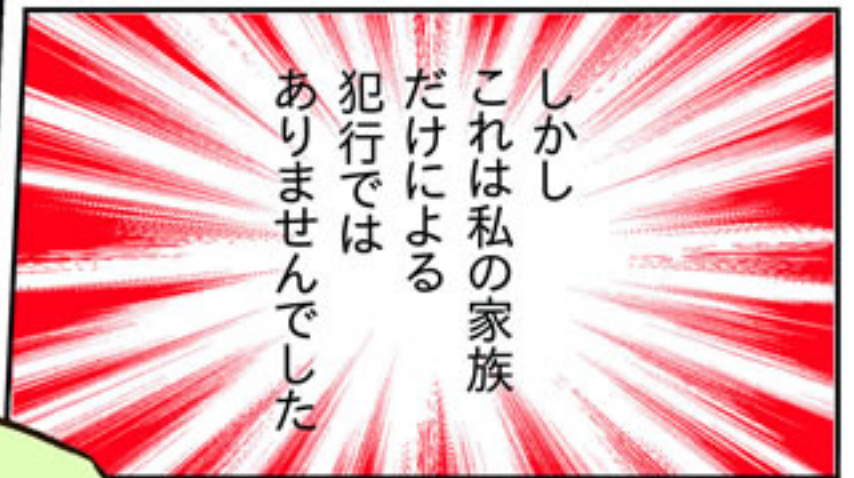
家族の手で無理矢理
ワゴン車に連れ込まれた私は

そのまま見知らぬ
マンションの一室に
監禁されました

ドアはけっして
脱出出来ないように
施錠されていました



そこでは
家族たちが常駐して
私を監視し
棄教を迫りました



しかし
これは私の家族
だけによる
犯行では
ありませんでした



※1
キリスト教会の牧師である
松永堡智が私の家族と
計画したものでしたのです

松永堡智牧師



また、プロの脱会屋である
宮村峻が元信者を
引き連れて何度も私の元を
訪れ棄教を迫りました

脱会屋
宮村峻

お前に人権を
主張する資格
などない!



監禁された私は
人権とは程遠い
過酷な生活を
強いられました

40度の高熱を出しても
病院に連れて行って
もらえず



逃げようとする
力づくで取り押さえられ

叫ぼうとする私の口を
無理矢理ふさぎました



兄嫁からは
何度も平手打ちを
され

いいかげんに
目を覚ましなさい



時にはわずかな食べ物
しか与えてもらえず

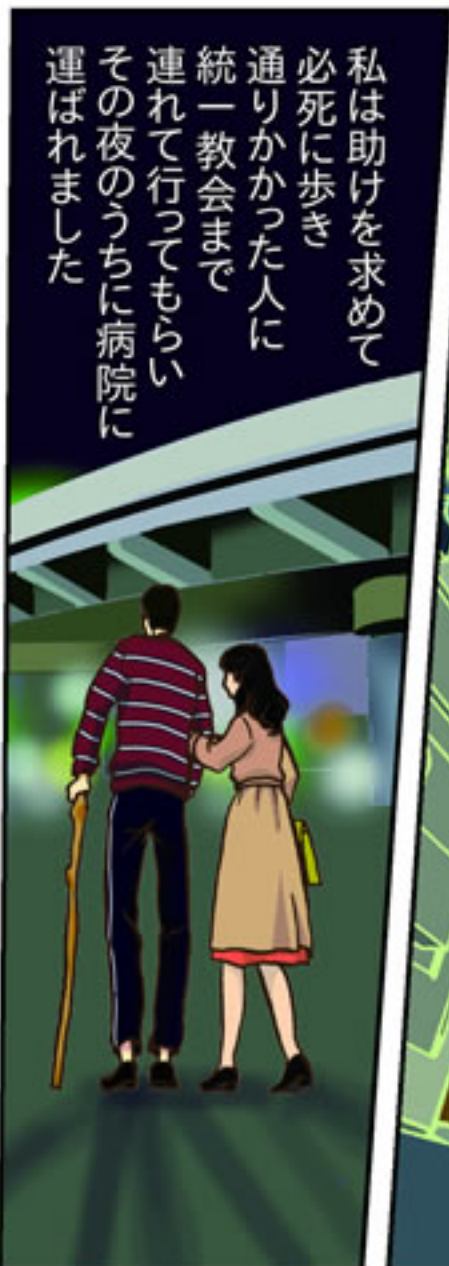
私は流し台の残飯を
食べて餓死を
免れたのです

そして、監禁が始まってから
十二年五ヶ月後……



※2
そして栄養失調と診断され

緊急入院しました



私は助けを求めて
必死に歩き
通りかかった人に
統一教会まで
連れて行ってもらい
その夜のうちに病院に
運ばれました



ついに家族は
私への脱会をあきらめ
私は解放されました

出てけ！

※2 栄養失調のほかに全身筋力低下、廃用性筋萎縮、貧血と診断される

